

# 医動物・種類同定検査結果(令和3年4月～6月)

医動物担当では、人の健康を害し、人に不快感を与える昆虫、ダニ、寄生虫等の試験・調査・研究を行っています。

その中の一つとして、各区の福祉保健センター、各市場検査所、事業者などの依頼を受け、昆虫類を中心とした種類同定検査を行っています。昆虫類の種類を同定することによって、発生源、発生時期、人に対する害などが分かると、効果的な対策を立てることにつながります。

令和3年4月から6月の3か月間の種類同定検査報告件数は、昆虫類8件(ハエ目2件、ハチ目1件、カメムシ目5件)、その他の節足動物3件(ダニ目1件、クモ目2件)でした。

主な検査結果の詳細は以下のとおりです。

相談内容・発生状況等 (相談月)	写真 (状態、体色、大きさ)	同定結果	生態・その他
<p>公園内の水景施設付近から発生した虫が、マンションに飛来する可能性があるため、水景施設の採取水を調べてほしいとの相談があった。 (4月)</p>	 <p>①成虫、茶褐色、約2mm</p>  <p>⑤脱皮殻、茶褐色</p>	<p>①ハエ目の成虫 ②ハチ目成虫の虫体の一部 ③カメムシ目(アブラムシ類)の成虫 ④カメムシ目の脱皮殻 ⑤ハエ目の脱皮殻</p>	<p>採取水中の①～④は、池等の水系に生息することはない。 また、⑤は水中に生息する種である。</p>
<p>マンション敷地内の水景施設A付近から発生した虫が、マンションに飛来する可能性があるため、水景施設の採取水を調べてほしいとの相談があった。 (4月)</p>	<p>水景施設A</p>  <p>脱皮殻、半透明</p>	<p>カメムシ目の脱皮殻</p>	<p>採取水中のカメムシ目は、池等の水系に生息することはない。</p>

相談内容・発生状況等 (相談月)	写真 (状態、体色、大きさ)	同定結果	生態・その他
<p>マンション敷地内の水景施設B付近から発生した虫が、マンションに飛来する可能性があるため、水景施設の採取水を調べてほしいとの相談があった。 (4月)</p>	<p>水景施設B</p>  <p>①成虫、半透明、約1.5mm</p> <p>②幼虫、半透明、約1mm</p>	<p>①カメムシ目(アブラムシ類)の成虫 ②カメムシ目の幼虫</p>	<p>アブラムシ類は通常春から秋にかけて発生し、いろいろな植物を好んで寄生する。初夏には有翅形の雌が現れ、寄生植物へ移動する種が多くみられる。 なお、池等の水系に生息することはない。</p>
<p>自宅の窓のサッシ付近に多数の小さな虫がみられる。 (4月)</p>	 <p>成虫、赤褐色、約0.8mm</p>	<p>クローバーハダニ (ダニ目)</p>	<p>雌の体長は0.8～0.9mmと大型。雄は存在しない。 イネ科植物をはじめ、クローバー、イチゴ、キャベツなど多くの植物に寄生する。 しばしば白っぽい壁の人家に大挙し、住居内に侵入することがある。世界に広く分布する。</p>
<p>住民が街灯の柱にゴケグモらしいクモを2個体発見した。 (6月)</p>	 <p>成虫、灰色、約9mm</p> <p>腹面に赤い斑紋あり</p>	<p>ハイイロゴケグモ (クモ目)</p>	<p>体は褐色または灰色で個体差がある。腹部背面の正中線上に4個の斑紋がある。腹面にゴケグモ類特有(砂時計型)の赤い斑紋がみられる。全世界の熱帯、亜熱帯、温帯の一部に分布する。 (※)</p>

相談内容・発生状況等 〈相談月〉	写真 (状態、体色、大きさ)	同定結果	生態・その他
<p>ハイイロゴケグモが発見された街灯のボックス内に卵嚢を1個確認した。 〈6月〉</p>	 <p>卵嚢、乳白色、約10mm</p>	<p>ハイイロゴケグモの卵嚢 (クモ目)</p>	<p>ハイイロゴケグモの卵嚢は、特有の金平糖状の形をしている。</p>

(※) 【参考】ゴケグモに注意

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/seikatsu/kokyo/gaichu/seakagokegumo.html>

(横浜市健康福祉局ホームページ)

【 微生物検査研究課 医動物担当 】